

平成31年・令和元年度 薩摩川内市立海星中学校グランドデザイン

笑顔で顔晴ろう K・A・I・S・E・I・魂

薩摩川内市立海星中学校長

(K)…Kindness (A)…Ambitious (I)…Intelligence (S)…Strength (E)…Energy (I)…Innovation
(思いやり) (向上心) (思考力) (たくましさ) (活動力) (創意工夫)

学校教育目標

確かな学力を身につけ、心豊かで、たくましい生徒を育成する。

めざす生徒像 「故郷や自校を愛し、夢をかたちに、ひとみ輝く、海星中学校の子どもの育成」

- 自己の責任を自覚し、やるべきことを誠実に取り組む生徒・・・【**責任**】
- 自ら進んで学習や運動に励み、最後までやり遂げる生徒・・・【**耐性**】
- お互いの違いを理解し、励まし合い、助け合う生徒・・・【**友愛**】

生徒指導の充実

どのように社会・世界と関わり、より良い人生を送るか
【学びに向かう人間性等】

学力向上

何を理解しているか、何ができるか
【知識・技能】

小中一貫教育の充実

理解していること・できることをどう使うか
【思考力・感応力・表現力等】

豊かな人間性

- か 環境整備に取り組む。(無言清掃、整理整頓)
- い 意識した行動を取る。(あいさつ、自ら進んで)
- せ 切磋琢磨する。積極的に挑戦する。
- い 意思決定(自己決定)の場を設ける。(自立)

確かな学力

- か 考える時間・場面を設定する。(思考)
- い 意見交換の場を設ける。(言語活動の充実)
- せ 成果を見通した計画的な指導を行う。
(目標の明確化や課題解決学習、まとめの充実、板書の工夫、ノート指導など)
- い 1ポイントアップに取り組む。(個人における前年度結果)

小中一貫教育(島立ちに向けたステッププロジェクト)

- か 確実な学力の定着を図る。(終末における定着の場)
- い 異年齢による交流活動を充実させる。
(中期交流、中中交流、地域行事、等)
- せ 生活リズムを確立させる。(基本的生活習慣の確立)
- い 一貫性のある指導・取組の充実(島立ちに向けて)

教育の実践

- 1 授業の充実・・・目標の明確化とまとめの充実、言語活動の充実
- 2 生徒指導の充実・・・一人一人に応じた極め細やかな対応
- 3 礼を正し、場を清め、時を守る(あたりまえのことにはきをかける。)
- 4 信頼される開かれた学校づくりと説明責任(一人一人の自覚)
- 5 小中一貫教育を推進・・・自ら意欲を持って、授業交流会を推進

- ※ 基本的学習習慣の確立、研究授業を通したワークショップ型の授業研究
- ※ 恒常的な観察及び声かけ、生徒指導体制の確立、保護者との連携
- ※ あいさつ、返事、清掃、後始末、時間厳守、けじめ等
- ※ 服務規律の厳正確保、本校の目玉(特色)、学校関係者評議委員会等の活用

必ずできる いつかはできる 成果を信じて 今を大切にする 海星中